

令和4年12月

小林市議会定例会追加提出議案説明書

提案理由をご説明する前に、新型コロナウイルス感染症対策について、ご報告をさせていただきます。

流行の第8波の到来により、新型コロナウイルス感染症の新規感染者が急増してきたことに伴い、県内の医療提供体制への負荷も高まりつつあることから、県は、去る12月9日に「医療緊急警報」を発令したところがあります。

本市を含む小林保健所管内におきましても、連日、新規感染者の確認が続いており、これから年末年始に向けて更なる感染拡大が懸念されることから、引き続き最大級の警戒感をもって、小林市の基本的対応方針に基づき、新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでまいります。

それでは、以下、本日追加提案をいたしました議案について、ご説明を申し上げます。

議案第115号令和4年度小林市一般会計補正予算第13号につきましては、歳入歳出それぞれ2,390万5,000円を増額し、予算規模は300億4,142万5,000円となります。

まず、歳入につきましては、繰越金を追加計上するものであります。

次に、歳出につきましては、職員等の給与改定に伴う人件費等を計上するものであります。

議案第116号から議案第122号までの

各特別会計及び各企業会計の補正予算につきましては、一般会計と同様に、職員の給与改定に伴う人件費をそれぞれ計上するものであります。

議案第123号一般職の職員の給与に関する条例及び小林市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正につきましては、人事院勧告による一般職の国家公務員の給与改定に準じて、本市の一般職の職員の給料表及び勤勉手当の改定を行うものであります。

議案第124号小林市常勤の特別職の職員の給与に関する条例の一部改正から議案第126号小林市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正まで、以上3件につきましては、特別職の職員の

給与に関する法律の一部改正による特別職の
国家公務員の給与改定に準じて、本市の特別
職の職員等の期末手当の改定をそれぞれ行う
ものであります。

なお、国の総合経済対策等に関し、今後、
新たな予算措置等が必要となった場合につき
ましては、引き続き本市の状況を十分に
見極めながら、迅速かつ的確に対応させて
いただくこととしております。

以上、よろしくご審議のほどお願いをいた
します。